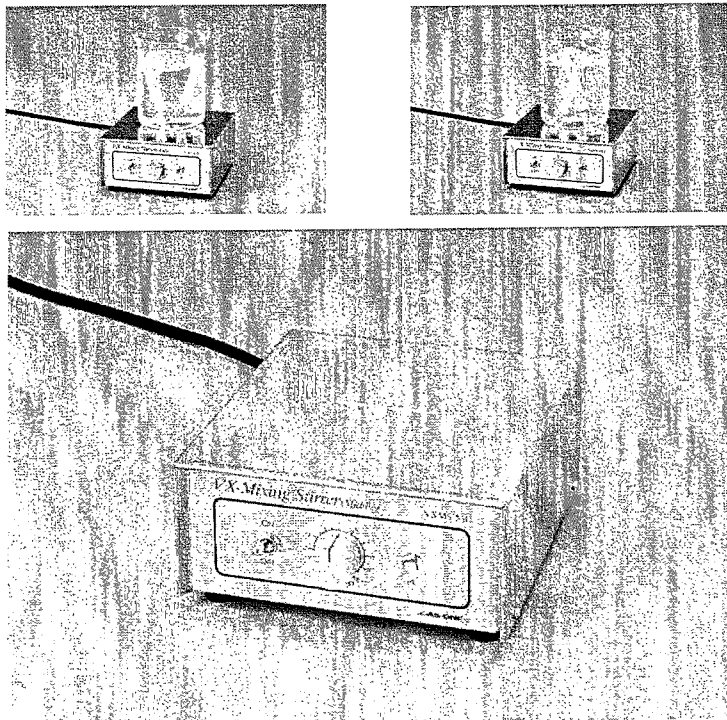


VX攪拌スターラー(中容量)

型番 VXMS-M1

取扱説明書



本品をお買い上げ頂き有り難うございます。
ご使用に際しては、この取扱説明書を熟読くださいます
よう、お願い申し上げます。

アズワン株式会社

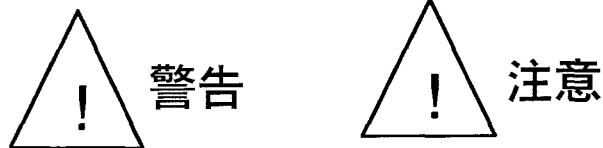
平成15年 9月30日 第一版 作製

はじめに

本品「VX攪拌スターラー（中容量）」は、別売りの「VX攪拌棒」や「マグネット自立攪拌棒」に使用する攪拌用の専用スターラーです。

別売りの「VX攪拌棒」は1～3リットル、「マグネット・マグネット自立攪拌棒」は5～15リットルの液体攪拌に適しています。

安全にご使用頂くために



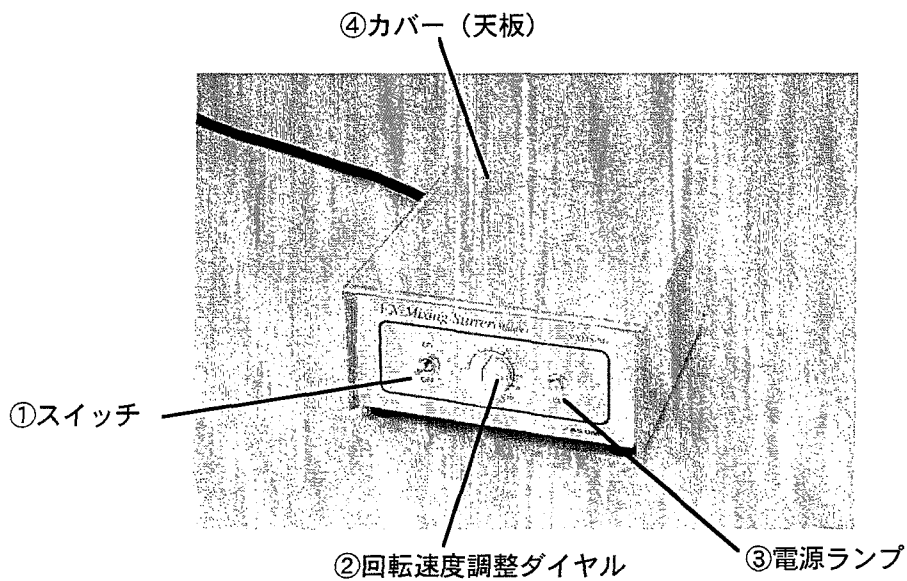
- 揮発性雰囲気，引火性ガスの雰囲気，腐食性の雰囲気，水のかかる場所または可燃物のそばでは使用しないで下さい。漏電、けが、火災の恐れがあります。
- 電源ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、挟み込んだりしないで下さい。漏電、火災の恐れがあります。
- 電源プラグを抜く場合は、プラグを持って抜いて下さい。感電、火災の恐れがあります。
- 必ずアースを接地して下さい。感電の恐れがあります。
- 通電状態で機械の移動、点検等の作業をしないで下さい。感電の恐れがあります。
- 攪拌の初期スタート時には30～40rpmで先ず運転開始して下さい。
- 非常に強力なマグネットを使用していますので、本機（特に天板）に貴金属類を近づけないで下さい。ペースメーカー（医療機器）近辺では使用しないこと。
- 攪拌容器のセットは本体の電源が入っていないことを確認した上で行って下さい。
- 運転中に危険な状態が発生した場合、ただちに運転を中止して電源を切って下さい。
- 運転中は危険です。器物等を機械に近づけないで下さい。またカバーを外したまま通電、運転は行わないで下さい。
- 粉塵等浮遊物の激しい場所や、水濡れなどの環境で、使用は出来ません。故障の原因となります。
- 本機を改造しないで下さい。如何なる改造もメーカー保証の対象外となります。

仕様

- 対象 「VX攪拌棒」、 「マグネット自立攪拌棒」 専用
- マグネット 希土類系
- モーター AC100V 15W
- 回転数 攪拌は30～40rpmで運転スタートして下さい。
増速する場合は序々に行ってください。
決して急激に速度アップしないで下さい。
- 回転制御 フィードバック制御方式
- 天板材質 SUS304
- 電源 AC100V(50/60Hz) アース付3Pプラグ使用
- 外形寸法 (W)184×(D)189×(H)93mm
- 重量 3Kg

本体の説明

- ①【電源】スイッチ
- ②【回転速度調整】ダイヤル
- ③【電源】ランプ
- ④カバー（天板）

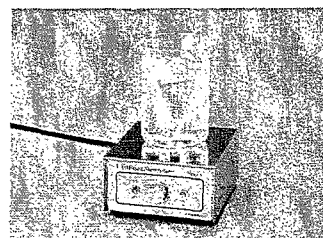
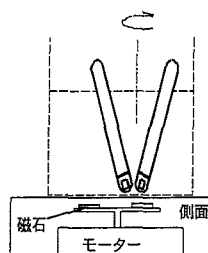


- ①【電源】スイッチ電源をON/OFFします
- ②【回転速度調整】ダイヤル 右に回すと回転が速くなります。
- ③【電源】ランプ電源スイッチをONにすると点灯します。
- ④カバー（天板）上に攪拌容器をセットします。

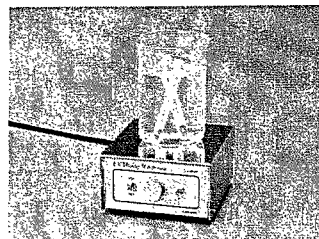
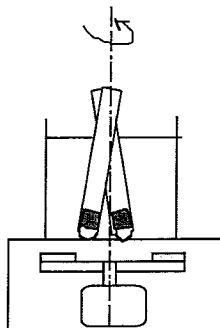
『VX攪拌スターラー（中容量）』は、強力なマグネットを使用し、高度のフィードバック回転制御機能を装備したVX攪拌専用スターラーです。

操作方法

- 1 電源スイッチのOFFを確認し、電源プラグをアース付3Pコンセントに差し込み電源を供給します。
- 2 攪拌容器を天板上にセットします。
V字型やX字型を選定しますと以下のように攪拌できます。
 - ・V型攪拌棒の場合

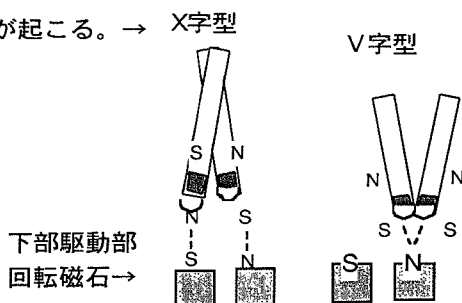


・X型攪拌棒の場合



・VX攪拌の原理

磁石の位置
組み合わせ
によって2
通りXやVが起こる。→



- 3 【回転速度調整】ダイヤルが“0”になっていることを確認して電源スイッチをONにします。
電源ランプが点灯します。
- 4 ダイヤルをゆっくりと右に回し、はじめは攪拌状態を見ながら30~40rpmで運転してください。
しかしスタート時、VX攪拌は30~40rpmで運転して下さい。
- 5 作業終了後はダイヤルを0に戻し、電源スイッチをOFFにして下さい。
- 6 1日の作業終了後は電源プラグを抜いて下さい。

▲アズワン株式会社

■商品についてのお問い合わせは

カスタマー相談センター

フリーダイヤル  0120-700-875

FAX 0120-700-763

e-mail q@so.as-1.co.jp

受付時間：午前9時~12時、午後1時~5時30分
土・日・祝日及び弊社休業日はご利用出来ません。